

浅井町 ふれあいたより



第 157 号

重点施策「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

令和 8 年 1 月 1 日 発行

発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」または上記 QR コードから検索)



新年のごあいさつ

浅井町地域づくり協議会 会長 足立 守

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、6月の防災訓練、11月の防災リーダー養成講座、防犯パトロールの週4回実施と青パト車の買い替えを行い、防災・防犯に力を入れるとともに、「ふれあいたより」を通して皆様に地域づくり協議会の各委員会の活動をお伝えしてきました。今年は、ホームページを活用して、予定や活動内容を迅速にお知らせしていきたいと思っております。ぜひ、QRコードを読み取ってご覧ください。



本年も浅井町地域づくり協議会に皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

「利他共生(自分を生かし 共に生きていく)」ために大切なもの ~体育祭と合唱祭を通して~

一宮市立浅井中学校 校長 橋本 雄一郎

10月9日(木)、「気炎万丈 絆と努力の結晶」というスローガンの下、昨年度同様、全校生徒が一堂に会して体育祭を開催することができました。

どの学年も仲間と全力で演技・競技し、その姿から発せられる「気炎(=燃え上がる炎)」のようなエネルギーは見る者にも伝わってきました。中でも、3年生のダンスは特に素晴らしく、一人ひとりの本気が集まった「絆と努力の結晶」を見ることができました。



【体育祭3年生のダンス】

また、競技している子への「がんばれ～」という声援。1位でゴールした時に出るガッツポーズや満面の笑顔。僅差で負けてしまい、泣いている子の頭を優しく撫でながら慰める姿。声・表情・行動から、浅井中生の「温かな炎」(心の温かさ)をたくさん感じました。

11月6日(木)には「響け歌声、届け想い、みんなで心一つに」をスローガンに、合唱祭を開催しました。本年度は一宮市民会館が改修工事のため浅井中学校の体育館での開催となりました。

練習では、指揮者や伴奏者、パートリーダーを中心に話し合いながらクラスをまとめ、自分たちの力で歌を創り上げていきました。合唱祭当日は、練習の成果を存分に発揮し、体育館いっぱいに歌声、歌に込めた想いが響きわたる、素晴らしい合唱祭になりました。

いろいろな性格・考え方をもったクラスの仲間と共に、一つのを創り上げる時、うまくいくことばかりではありません。しかし、そこであきらめず、考え、乗り越えることで、オンリーワンの「作品」が完成します。自分を生かし、他者と共に生きていくためには、自分の想いと他者の想いをすり合わせながら、自分の想いを調整していくことが必要になってくるのです。

体育祭や合唱祭などの行事と同じように、今後の日常の学校生活においても、自分の想いを調整することの大切さを伝えていきたいと思っております。



【合唱祭当日の様子】

1月の行事予定

6日(火) 企画広報委員会・町会長会⑧

7日(水) 冬のわくわくイベント(浅井児童館)

17日(土) 青少年スクール④(割りばし鉄砲)

20日(火) 交通安全街頭監視

21日(水) 資源回収・理事会⑤・役員会⑥

27日(火) 浅井南小学習発表会

30日(金) 交通安全街頭監視

31日(土) 浅井北小学習発表会(文化の部)



シルバー教養講座 社会見学

11月10日(月)バス2台に61名の参加者が分乗し、午前中はメタセコイヤ並木、瓜割の滝を見学し、午後からは三方石観世音を拝観しました。ご本尊は約千二百年前に大花崗岩に彫られた観世音菩薩で、別名「片手観音」ともいわれ、手足の不自由な方や諸病をかかえている方にご利益があると伝えられています。帰りのバス内では、閉講式と皆勤賞の表彰が行われました。



芸能発表会

11月16日(日)日頃の練習の成果を発揮されました。



1 大正琴(琴鈴会)



4 太極拳(太極拳愛好会)



8 レグ・ダンス(フラワー健康体操)



2 詩吟・詩舞(吟剣詩舞天神会)



5 世界のフォークダンス(浅井フォークダンスクラブ)



7 詩吟(吟遊会)



9 フラダンス(ティアレ浅井フラダンス)



3 フラダンス(フラサークル ルアナ)



6 健康体操(ハピネス健康体操)



10 日本舞踊(香梅会)



11 レグ・ダンス(健康体操の会)

パン・お菓子作り教室

11月23日(日・祝)に浅井公民館料理実習室(学校外活動推進委員会主催)



で、愛知学泉短期大学の天津ゆみ子先生を講師に招き、浅井3小学校のPTA役員の方々に協力いただき、43名(午前22名、午後21名)の小学校高学年児童が参加しました。先生による説明の後、さつま芋のロールブレッド、ウイナーパン、チョコレート・デコレーションケーキづくりを子ども達は各調理台に分かれて始めました。



調理台では、お互いに声をかけ合い、協力しながらパンをこねたり、器具を譲り合ったりする姿が見られ、子どもたちの優しい一面が印象的でした。どの子ども自分なりのアレンジを加え、楽しそうに仕上げていました。



三世代交流グラウンド・ゴルフ大会

☆子どもの部

優勝 日比野 倭大
準優勝 村上 優真
3位 那須 葵和子
4位 山名 つくし
5位 宮内 楓叶

☆大人の部

優勝 山口 婦美子
準優勝 伊藤 宏
3位 矢藤 伍市
4位 尾関 照子
5位 南谷 月子



11月29日(土) 大野極楽寺公園グラウンド・ゴルフ場で浅井町三世代交流グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。80名が参加しての大会でした。晩秋ながら暖かい日差しの中で三世代の交流が深まりました。成績は上記のとおりです(敬称略)。

防災リーダー養成講座

11月30日(日)に各町内で防災、減災のリーダーとして活躍していただける人材を確保するため、浅井公民館で全町内から35名の代表の参加で行いました。



開講式の後、河村文雄氏(あいち防災リーダー宮支部)より「南海トラフ巨大地震」と「在宅避難の備え～防災リーダーとして考えること～」について講義を受け、その後6グループに分かれて避難所運営研修(HUGゲーム)をしました。午後は、大野史郎氏(地域づくり協議会相談役)より「浅井町の災害について」、資料を基に研修を深め、最後に一宮消防署浅井・西成消防出張所の方から災害時救急救命講習を受けました。閉講式では安藤克己氏(浅井消防団長)より総評を受け、真剣に取り組んだ一日の講座を修了しました。



「浅井町思いやり川柳コンテスト」にご応募ありがとうございました。結果は159号(3/1発行)で発表です。

